

Press Release

当プレスリリースについて

この資料は、ドイツのベーリンガーインゲルハイム (Boehringer Ingelheim GmbH) が 10 月 26 日に発表したプレスリリースを日本語に翻訳したものです。なお、日本の法規制などの観点から一部、削除、改変または追記している部分があります。この資料の内容および解釈についてはオリジナルが優先することをご了承ください。

ベーリンガーインゲルハイム、 レスピマット®ソフトミスト吸入器の生産能力を倍増

2012 年 10 月 26 日 ドイツ/ドルトムント

レスピマット®ソフトミスト吸入器への需要の高まりを受け、ベーリンガーインゲルハイムはこのたび、2015 年までにレスピマット®ソフトミスト吸入器の生産数を年間 4,400 万個まで倍増するために、ドルトムントの生産設備に約 8,500 万ユーロを投資していくと発表しました。

呼吸器疾患治療において、有効成分の肺への移行率は、治療の成功に影響します。ベーリンガーインゲルハイムのレスピマット®ソフトミスト吸入器は薬剤を含んだやわらかく細かい霧をゆっくり生成し噴霧させることで、有効成分を効果的に肺へ送達する革新的な吸入器です。

ベーリンガーインゲルハイム 生産・バイオ医薬品担当取締役の Prof. ヴォルフラム・カリウスは次のように述べています。「今後もレスピマット®事業では力強い成長が持続すると予測されています。こうした理由から、ベーリンガーインゲルハイムはその礎を築くべく、ドルトムントの生産設備のレスピマット®ソフトミスト吸入器の生産能力を拡張します。我々は引き続き、需要の高まりに応えると同時に、患者さんに革新的な治療薬を届けるという使命を果たしていきます」。また Prof. ヴォルフラム・カリウスは「レスピマット®ソフトミスト吸入器の生産能力を倍増することにより、我々は年間最大で 4,400 万個の吸入器を生産できるようになります。我々はレスピマット®ソフトミスト吸入器を通じて患者さんのさらなる健康に貢献できるよう取り組んでいきます」と述べています。

レスピマット®ソフトミスト吸入器は、ドルトムントを拠点とするグループ会社、ベーリンガーインゲルハイム マイクロパーツ社が生産しています。同社は 2004 年にベーリンガーインゲルハイムグループの一員となり、世界各国に提供するレスピマット®ソフトミスト吸入器を製造しています。



2012年11月2日

ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社
広報部

東京都品川区大崎2-1-1

ThinkPark Tower

Tel: 03-6417-2145

Fax: 03-5435-2920



当プレスリリースは、弊社HPからも
ご覧になれます。

www.boehringer-ingelheim.co.jp

ノルトライン=ヴェストファーレン州 経済・エネルギー・産業省大臣 (Minister of Economic Affairs, Energy, Industry, SMEs and Trade for the State of North Rhine-Westphalia) のガレルト・デューン (Garrelt Duin) 氏は、ドルトムントでの生産能力拡大にあたり、次のように述べています。「ノルトライン=ヴェストファーレン州はドイツの産業拠点です。ベーリンガーインゲルハイムが、ここドルトムントに大規模な投資を決定したことは、我が州が産業に対し重要な役割を果たしていることを示しています。このような先端技術を開発するには、投資を回収するまでに長期的な努力が必要です。ノルトライン=ヴェストファーレン州とドルトムント市が非常に恵まれているのは、株式を公開しない企業であるベーリンガーインゲルハイムが強固な経営基盤を有していることです」。

ベーリンガーインゲルハイム マイクロパーツ社のドルトムントの生産設備では現在 450 人以上の社員がレスピマット[®]ソフトミスト吸入器の生産に携わっています。レスピマット[®]ソフトミスト吸入器への有効成分の充填作業は、インゲルハイムにある本社で行われ、そこから世界各国へ流通していきます。

ベーリンガーインゲルハイムについて

ベーリンガーインゲルハイムグループは、世界でトップ 20 の製薬企業の 1 つです。ドイツのインゲルハイムを本拠とし、世界で 145 の関連会社と 44,000 人以上の社員が、事業を展開しています。1885 年の設立以来、株式公開をしない企業形態の特色を生かしながら、臨床的価値の高いヒト用医薬品および動物薬の研究開発、製造、販売に注力してきました。

ベーリンガーインゲルハイムにとって、社会的責任を果たすことは、企業文化の最も重要な柱の 1 つです。事業を展開する世界の国々において、社会問題に取り組み、社員とその家族を思いやり、全社員に平等な機会を提供することが、ベーリンガーインゲルハイムの基盤です。そして、尊重と誠実を重んじ、環境保護と持続可能な社会の実現に向けて貢献することが、ベーリンガーインゲルハイムの本質であり使命です。

2011 年度は 132 億ユーロ (約 1 兆 4,624 億円) の売上を示しました。革新的な医薬品を世に送り出すべく、医療用医薬品事業の売上の 23.5% 相当額を研究開発に投資しました。

日本ではベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社が持ち株会社として、その傘下にある完全子会社の日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社(医療用医薬品)、エスエス製薬株式会社(一般用医薬品)、ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカ ジャパン株式会社(動物用医薬品)、ベーリンガーインゲルハイム製薬株式会社(医薬品製造)の4つの事業会社を統括しています。日本のグループ全体で約 2,700 人の社員が、革新的な医薬品の研究、開発、製造、販売に従事しています。

日本ベーリンガーインゲルハイムは、呼吸器、循環器、中枢神経などの疾患領域で革新的な医療用医薬品を提供しています。また、グローバルな研究・開発の一翼を担う医薬研究所を神戸に擁しています。

詳細は下記をご参照ください。

www.boehringer-ingelheim.co.jp

お問い合わせ先:

ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社
広報部

Tel. 03-6417-2145

Fax. 03-5435-2920